

事業所名

ぐいんた (児童発達支援)

## 支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

5月

15日

法人(事業所)理念		一人ひとりの可能性を見つけ、人に頼り、人を信じていることができる居場所に					
支援方針		発達に特性のある子どもたち一人ひとりの個性と成長の可能性を尊重し、家庭や地域と連携しながら、心身の発達を促すとともに、安心して過ごせる環境づくりを行う。					
営業時間		9時	30分から	12時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	子どもが健康で安心した生活を送ることができるよう、身体的、精神的、社会的な健康を支える支援を行い、日常生活に必要な基本的な生活習慣や自立心を養う。					
	運動・感覚	子どもが自分の体を心地よく使えるようになり、日常生活や集団活動に安心して参加できるようにするため、運動機能や感覚の調整力を育てる支援を行う。					
	認知・行動	子どもが自分の思考や行動を適切に調整し、状況に応じた理解や選択ができるようになることを目指し、認知面、行動面の発達を支援する。					
	言語コミュニケーション	子どもが自分の気持ちや意思を適切に伝え、他者とのやり取りを楽しめるよう、言語理解・表出・非言語コミュニケーションなど、多面的に支援する。					
	人間関係社会性	子どもが他者と関わる楽しさや安心感を感じながら、集団の中で自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを受け止めたりする力(社会性)を育てる。					
家族支援		保護者の不安や悩みに耳を傾け、個々の家庭状況や価値観を尊重した支援を行う。			移行支援	子どもが安心して小学校などへ移行できるよう、必要な発達支援と環境調整を行い、家庭や関係機関と連携しながらスムーズな移行を支援する。	
地域支援・地域連携		保育所、幼稚園、行政、相談支援機関などの連携により、切れ目のない支援を実現する。			職員の質の向上	支援にあたる職員一人ひとりの専門性、実践力、協働力を高め、チーム全体として安定した質の高い支援を提供し続けられる体制を構築する。	
主な行事等		花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭り、こどもの日等。					